

第20回霊長類医科学フォーラムプログラム

日時：令和6年11月8日（金）

場所：文部科学省研究交流センター

●開会

10:00～10:10 開会挨拶

中村 祐輔（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長）

●感染症研究

座長：浦野 恵美子（霊長類医科学研究センター・主任研究員）

10:10～10:45 「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）潜伏感染維持再活性化相克の分子メカニズム」

東京医科歯科大学（TMDU）・ハイリスク感染症研究マネジメント学分野 教授 武内 寛明 先生

（東京医科歯科大学は東京工業大学と統合し、2024年10月に東京科学大学となりました）

10:45～11:20 「肝臓での細胞性免疫誘導に着目したマラリアワクチン開発研究」

長崎大学熱帯医学研究所 SHIONOGI グローバル感染症連携部門 免疫病態制御学分野 准教授 水上 修作 先生

11:20～11:55 「肺MAC症は、どこまで感染症か？—宿主因子から考える肺MAC症—」

筑波大学医学医療系 呼吸器内科 講師 松山 政史 先生

●昼食・企業展示

11:55～13:15

●特別講演

座長：保富 康宏（霊長類医科学研究センター・センター長）

13:15～14:15 「Mucosal BCG delivery to improve beyond the limits of a successful TB vaccine」

Dr. Frank Verreck (Head of Section TB Research & Immunology, Biomedical Primate Research Centre)

●ポスターセッション、企業展示

14:15～14:45

●トピックス 2024

座長：岡村 智崇（霊長類医科学研究センター・主任研究員）

14:45～15:20 「感染症研究のデータサイエンス」

名古屋大学大学院理学研究科 理学専攻 生命理学領域 教授 岩見 真吾 先生

15:20～15:55 「免疫から見る異物とは？そこから始まるIgA抗体医薬開発」

東京大学定量生命科学研究科 教授 新藏 礼子 先生

15:55～16:30 「トリプレットリピート病としてのFuch's 角膜ジストロフィ」

大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学 教授 辻川 元一 先生

●閉会

16:30～16:40 閉会挨拶

保富 康宏（霊長類医科学研究センター・センター長）